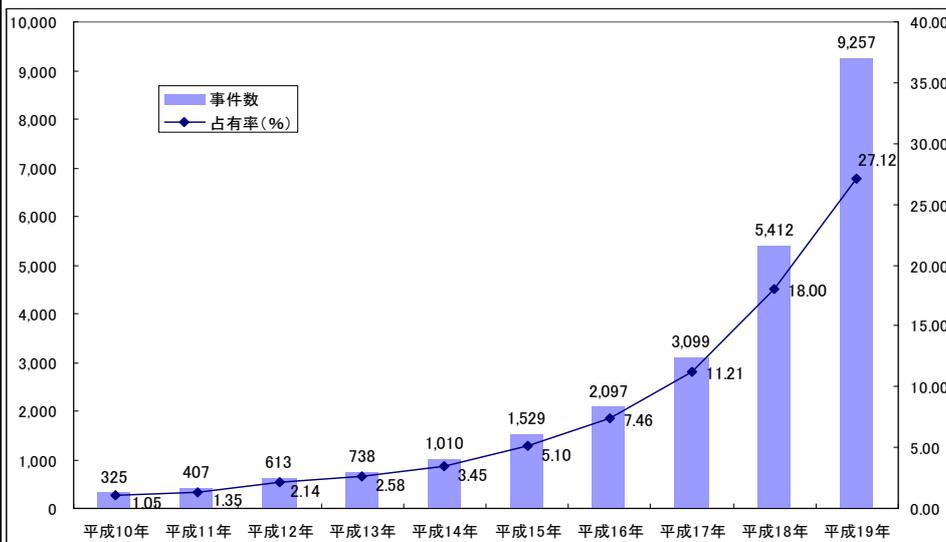


貸金業者に対する過払金返還請求訴訟 による統計データ上の影響を取り除く方法

最高裁判所 民事局

不当利得返還請求事件の新受事件数 (東京地方裁判所本庁)



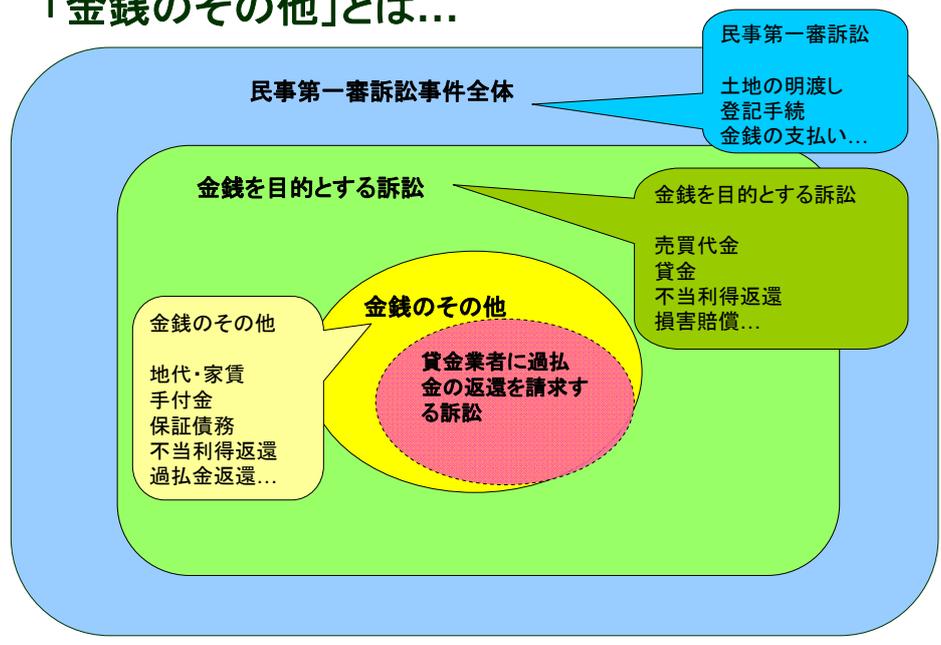
貸金業者に対する過払金返還請求訴訟とは

- 訴え提起後，早期に当事者間で和解が成立することが多いなど，他の事件とは際だって異なる特徴
- 平成17年ころから急増・極めて件数が多い
- 貸金業法改正により，将来的には減少するものと推測される（一過性の変化）

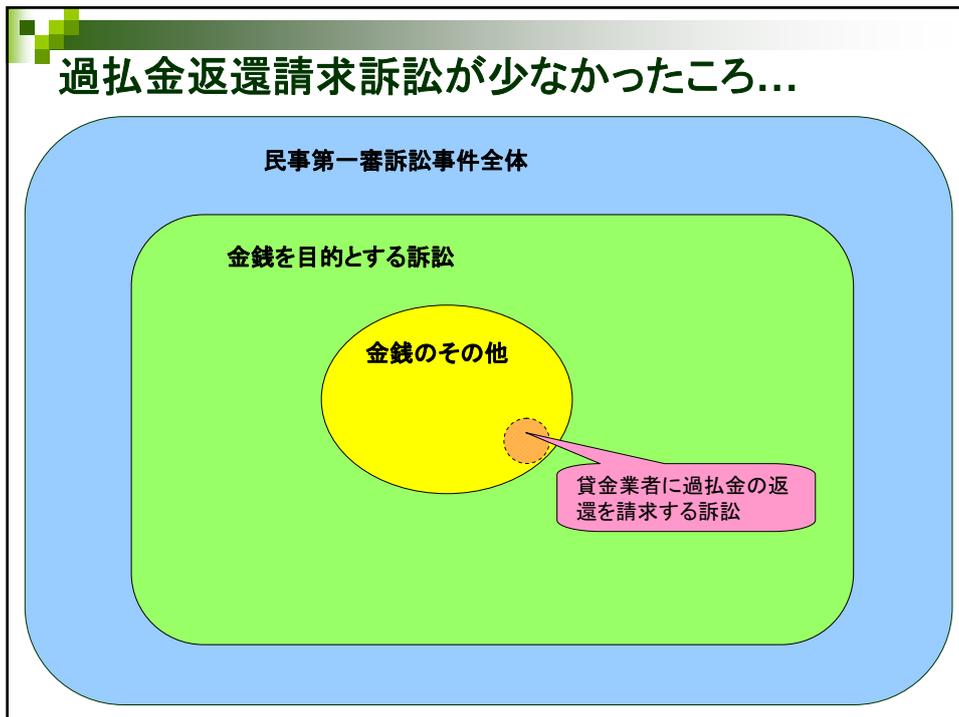


貸金業者に対する過払金返還請求訴訟による影響を取り除いて
裁判迅速化の検証を行う必要がある

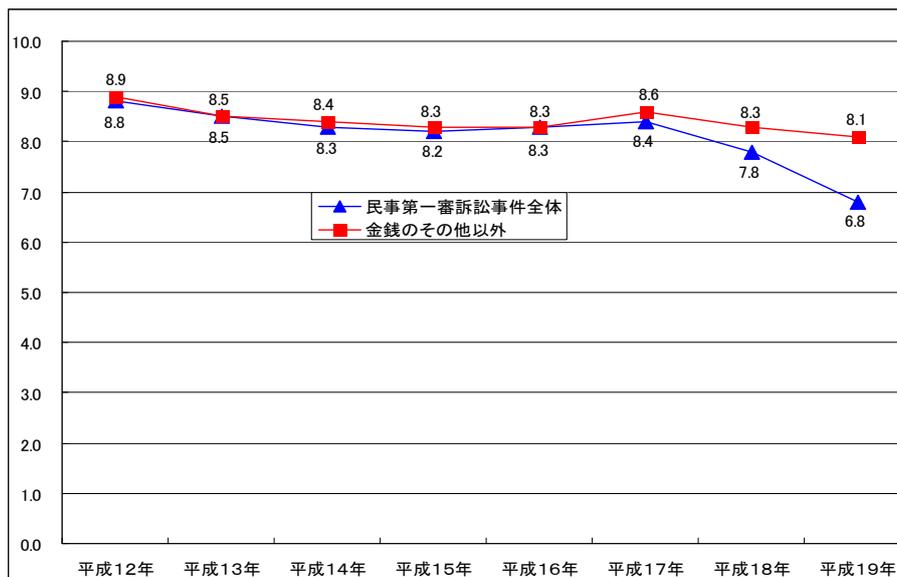
「金銭のその他」とは...



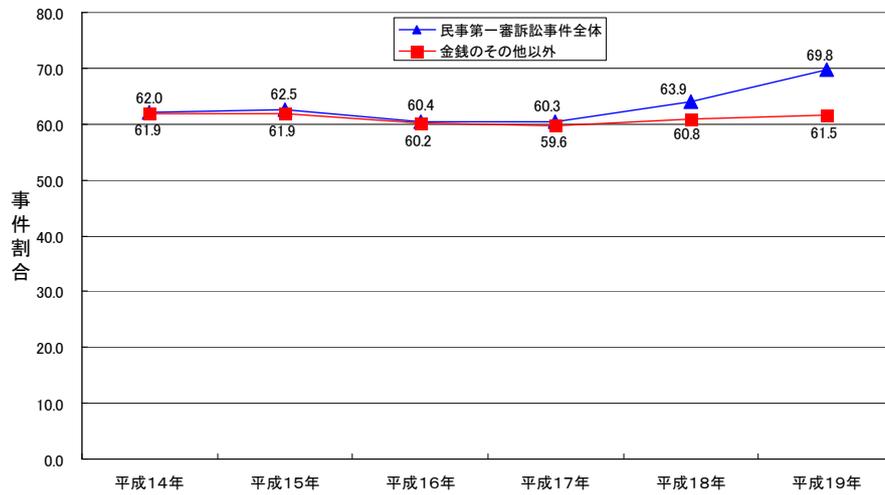
過払金返還請求訴訟が少なかったころ...



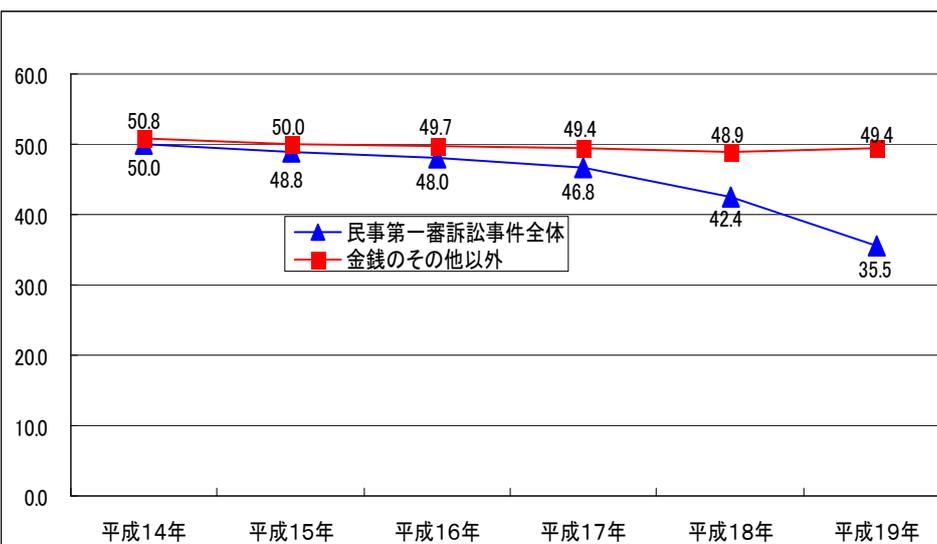
平均審理期間(月)



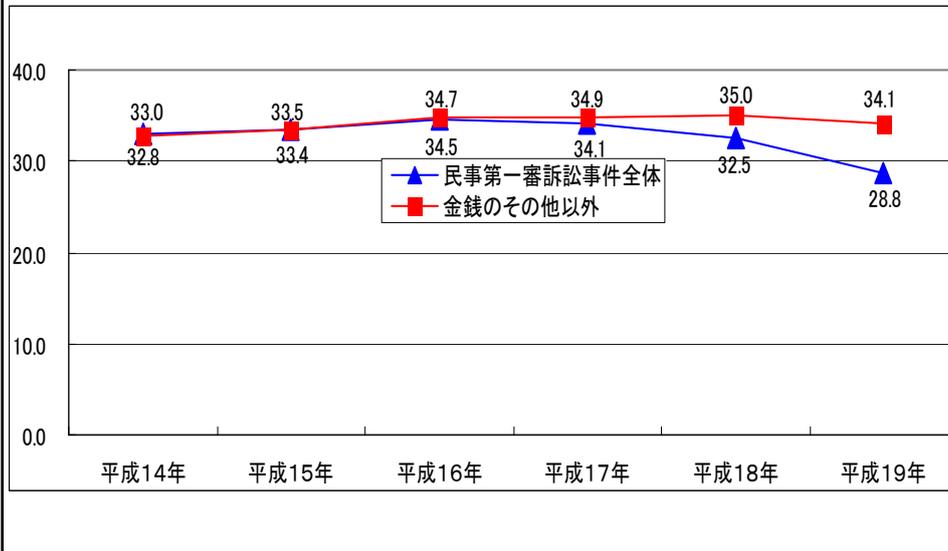
審理期間が6月以下の事件割合



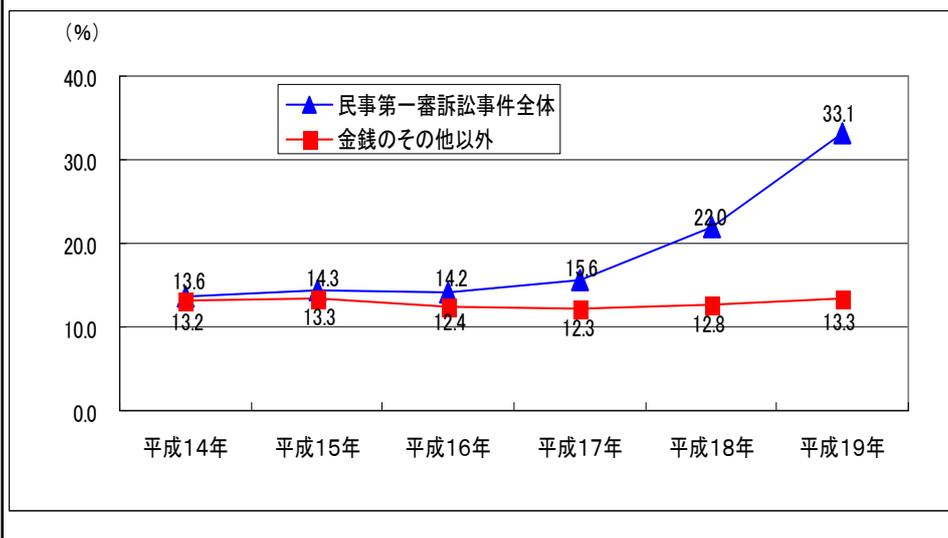
終局事由別の事件割合(判決)



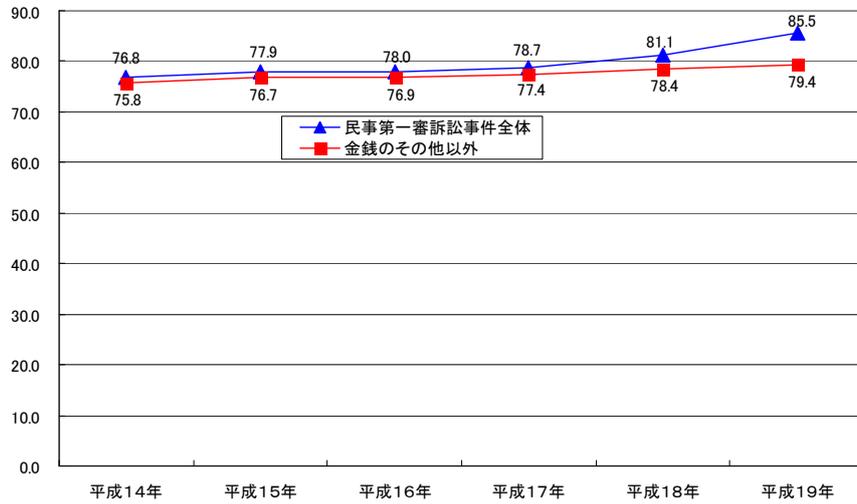
終局事由別の事件割合(和解)



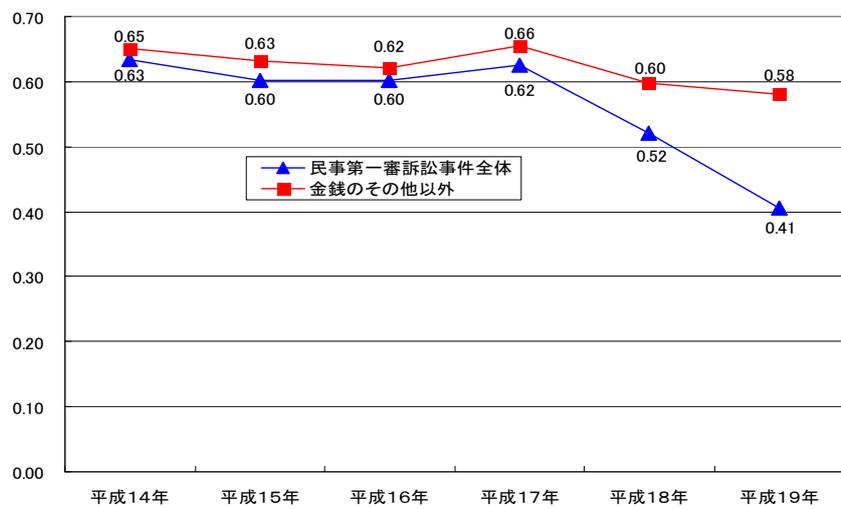
終局事由別の事件割合(取下げ)



人証数0人の事件割合



平均人証数



結論

民事第一審訴訟事件全体

金銭を目的とする訴訟

金銭のその他

貸金業者に過払金の返還を請求する訴訟